

# インフォメーション

## 議 会 報 告

### 平成29年第4回定例会

平成29年伊万里市議会第4回定例会が、12月1日から20日まで開かれました。今回の定例会では、条例議案8件、一般議案13件、予算議案8件、意見書案1件の審議、また一般市政に対する質問などが行われました。審議の結果、提出議案は、原案どおり可決、同意されました。主な内容は次のとおりです。

#### 条例議案

■市立義務教育学校の設置に伴う関係条例の整理に関する条例

義務教育学校を設置することに伴い、関係する11条例の条文を整理したものです。

■留守家庭児童クラブ条例の一部を改正する条例

留守家庭児童クラブの受け入れ対象学年を全学年に引き上げるとともに、クラブの名称と位置を整理するため、改正したものです。

■市営駐車場条例の一部を改正する条例

中央駐車場の駐車料金について、1日（24時間）料金につ

上限を500円とするとともに、中央駐車場と駅前駐車場に駐車料金の割引制度を導入するため、改正したものです。

■市営住宅条例の一部を改正する条例

公営住宅法の改正に伴い、認知症患者などの収入申告義務を緩和するとともに、引用する条文を整理するため、改正したものです。

#### 一般議案

■工事請負契約の締結

今年度から平成31年度までの3か年の継続事業として施工する、伊万里市浄化センター汚泥資源化システム構築工事の請負契約を締結するため、



議会の議決を受けたものです。

■教育委員会委員の任命

委員 鈴山幸子氏の任期が平成29年12月31日で満了することに伴い、新たに山口萩月氏を任命したものです。

#### 予算議案

■一般会計補正予算（第7号）

一般会計の歳入歳出予算の総額に、7億3983万円を追加し、補正後の予算総額は266億1611万9000円となりました。

※歳出補正の主なもの

▽移住・定住促進事業

390万円

▽市長選挙執行事業

318万円

▽障害児通所給付事業

3866万円

▽健康診査事業

792万円

▽中山間地域農業集落活動支援事業

76万円

▽農地集積・集約化事業

296万円

▽創業支援事業（合宿型ビジネスコンテスト開催事業費補助金）

50万円

▽駅ビル機能強化事業

264万円

▽中学校要保護・準要保護生徒就学援助事業（新入学用品費の単価引き上げ、入学年度前の支給開始）

289万円

#### 意見書

次の意見書は、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣および国土交通大臣に提出されることになりました。

■『道路整備の推進』と『道路財源法における補助率等の高上げ措置の継続』に関する意見書

#### 一般市政に対する質問

一般質問が3日間行われ、市政に関する諸問題について、13人の議員から33項目に及ぶ質問が行われました

## パブリックコメント（市民意見提出手続制度）

より多くの市民の意見を参考にするため、パブリックコメントを実施します。皆さんの意見をお寄せください。

### (1) 第2期伊万里市いきいき健康づくりプラン21後期計画（案）・第2期データヘルス計画（案）

市では、平成25年度に策定した『第2期伊万里市いきいき健康づくりプラン21』に基づき、市民が生涯を通して心身ともに健やかな生活を送ることができるよう取り組みを推進しています。健康づくりプラン21の現計画の前期中間が今年度で終了するため、中間評価を行うとともに後期計画を策定します。また、データヘルスプランの計画期間が終了するため、健康づくりプラン21の後期計画とあわせて、新たな計画を策定するものです。

### (2) 第5期伊万里市障害福祉計画（案）

これからの障害福祉は、障害のある人の自立した生活を支援し、すべての人が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会の仕組みづくりが求められています。現計画の期間が今年度で終了するため、市で取り組むべき障害者に関する施策の新たな実施計画を策定するものです。なお、計画は、各年度における指定障害サービスごとの見込み量と数値目標などを定めています。

### (3) 伊万里市住生活基本計画（案）

市では、子育て世帯や高齢者世帯が安心して住生活を送れるように、『伊万里市住生活基本計画』を策定しています。現計画の期間が今年度で終了するため、新たな計画を策定するものです。この計画は、市内の住生活を取り巻く環境や社会情勢の変化などを視野に入れ、今後の住生活に関する課題などの抽出を行い、基本目標とその目標を達成するための施策の見直しを行うものです。

### (4) 伊万里市総合計画策定条例（案）

市のすべての計画の最上位の計画である総合計画は、地方自治法で基本構想の策定が義務付けられていましたが、法律の改正により市の判断に委ねられました。市としては、市の総合かつ計画的な行政運営の指針やまちづくりの長期的な展望を示す計画として基本構想の策定は必要であると判断し、策定などに関して必要な事項を定める『伊万里市総合計画策定条例』を制定するものです。

## パブリックコメント案内

### ◆意見提出をお願いする資料

- (1)第2期伊万里市いきいき健康づくりプラン21後期計画（案）・データヘルス計画（案）
- (2)第5期伊万里市障害福祉計画（案）
- (3)伊万里市住生活基本計画（案）
- (4)伊万里市総合計画策定条例（案）

### ◆意見募集期間

- (1)2月9日（金）～3月4日（日）
  - (2)2月9日（金）～3月8日（木）
  - (3)2月16日（金）～3月12日（月）
  - (4)2月1日（木）～19日（月）
- ※(4)は平成30年第1回定例会に上程するため、意見募集期間を短縮しています。

### ◆案の公表場所・入手先

- ①情報広報課市民サービス係、または次の課
  - (1)健康づくり課
  - (2)福祉課
  - (3)都市政策課
  - (4)企画政策課
- ②各町（地区）公民館または市民図書館
- ③市ホームページ <http://www.city.imari.saga.jp/>

### ◆意見の提出方法

意見は、住所・氏名（または団体名）を明記のうえ、次のいずれかの方法により提出してください。

- ①メール
  - (1) [kenkouzukuri@city.imari.lg.jp](mailto:kenkouzukuri@city.imari.lg.jp)
  - (2) [fukushi@city.imari.lg.jp](mailto:fukushi@city.imari.lg.jp)
  - (3) [toshiseisaku@city.imari.lg.jp](mailto:toshiseisaku@city.imari.lg.jp)
  - (4) [kikaku@city.imari.lg.jp](mailto:kikaku@city.imari.lg.jp)
- ②郵便
  - (1)〒848-0045  
伊万里市松島町391番地1  
伊万里市役所 健康づくり課
  - (2)〒848-8501  
伊万里市立花町1355番地1  
伊万里市役所 福祉課
  - (3)〒848-8501  
伊万里市立花町1355番地1  
伊万里市役所 都市政策課
  - (4)〒848-8501  
伊万里市立花町1355番地1  
伊万里市役所 企画政策課
- ③直接提出 案の公表場所・入手先①または②
- ④ファックス
  - (1) ☎3970
  - (2) ☎7650
  - (3) ☎4562
  - (4) ☎7213

### ◆問合せ先

- (1)健康づくり課健康推進係 (☎☎23916)
- (2)福祉課社会福祉係 (☎☎2156)
- (3)都市政策課建築住宅係 (☎☎2464)
- (4)企画政策課企画係 (☎☎2124)

正しく、お早めに **市・県民税の申告** ～自分で作成、自分で確認～

● 郵送・問合せ先 税務課市民税係 (☎☎2148)

**申告受付期間**

**2月20日(火)～3月15日(木)**

■ 市役所での申告受付時間

平日の午前9時30分～午後4時(土・日曜日を除く)  
※ 火・木曜日のみ午後7時までです。

■ 公民館などでの申告受付時間は、**午後3時まで**です。

今年も市・県民税の申告時期になりました。市・県民税については、納税者による申告や勤務先からの給与支払報告などによって皆さんの税額を計算し、納税をしていただくことになります。

市・県民税申告が必要な人は、申告書を期限内に提出してください。



詳しくは、この広報伊万里2月号と一緒に配布している『**分かりやすい市・県民税申告の手引き**』で確認してください。

※あなたが市・県民税申告が必要かどうかは、手引き2ページのフローチャートで確認できます。市・県民税申告が必要となった人は、手引きを参考に申告書を作成してください。また、作成する際は、確認のために自身の税額について計算をしてみてください。

**税務署からのお知らせ**

● 問合せ先 伊万里税務署 (☎☎3147)

**伊万里税務署での申告受付**

- 所得税の確定申告期間  
2月16日(金)～3月15日(木)
- 消費税の確定申告期限  
4月2日(月)
- 確定申告相談会場の開設  
2月16日(金)～3月15日(木)  
午前9時～午後4時

**e-Tax(所得税の電子申告)を利用した確定申告**

申告書作成は、自宅などから国税庁ホームページの『確定申告書等作成コーナー』を利用してください。

**確定申告などに関する相談の電話受付**

伊万里税務署(☎☎3147)へ電話をかけると、自動音声応答による案内を行います。相談内容に応じて該当の番号を選択してください。

**ふるさと納税のワンストップ特例制度を申請した人**

確定申告を行う場合は、ふるさと納税のワンストップ特例制度は適用できません。特例制度の申請を行ったふるさと納税分を含めて寄附金控除に関する事項を確定申告書に記載してください。この場合、寄付をした自治体から交付を受けた領収書などの添付または提示が必要です。

**あなたの会社・団体をPRしませんか**

**市指定ごみ袋に掲載する広告を募集します**



- 掲載箇所  
平成30年度中に作製する『市指定ごみ袋』の『可燃物用(大)』145万枚(予定)
- 掲出規格  
1枠＝縦6×横36センチメートル、青色1色刷り
- 募集枠数 3枠(右上のイラストのとおり)  
※応募は原則1枠(応募数が少ない場合、2枠以上の掲載も可)  
※応募多数の場合、市広告掲載取扱要領に基づき、市で選考します。
- 掲載料(年額) 1枠10万円

- 掲載(店頭販売)開始時期 9月(予定)
- 応募方法 市広告掲載取扱要領を確認し、応募用紙に広告の原稿を添えて提出してください。  
※要領および応募用紙は、環境課に備え付けています。また、応募用紙は市のホームページからダウンロードすることもできます。  
※法令に違反するものや政治性、宗教性のあるものは掲載できないなど、広告内容には一定の制限があります。
- 募集期限 3月2日(金)
- 応募・問合せ先 環境課リサイクル推進係

(☎☎2145)

参加者募集

# 伊万里スプリングスポーツデイ

## 3月21日 水・祝



### さわやかスポーツ・レクリエーション祭

- 時 間 午前8時30分開会
  - 場 所 国見台体育館ほか
  - 種 目 ソフトバレーボール、ペタンク
  - 対 象 市内に住む小学生以上
  - 参加料 1チーム 500円
- ※ソフトバレーボールは1チーム4～6人、ペタンクは1チーム3人か4人

### 伊万里っ子・キッズスポーツフェスティバル

- 時 間 午前9時開会 ※雨天中止
  - 場 所 国見台陸上競技場
  - 種 目 キッズランなど4種目
- ※詳細は市ホームページなどで確認してください
- 対 象 市内に住む3歳児～小学2年生の親子
  - 参加料 無 料

#### 《共通事項》

- 応募方法 体育保健課または各町公民館に備え付けている申込用紙に必要な事項を記入し、申し込んでください。  
※さわやかスポーツ・レクリエーション祭は参加料を添えて申し込んでください。
- 募集期限 3月5日(月)
- 応募・問合せ先 各町(地区)公民館、体育保健課スポーツ振興係(☎☎3187)

## 食のまちづくりフォーラム

伊万里の豊かな食材や、食育と健康づくりに対する理解を深め、食を生かした元氣なまちづくりを推進するため、『食のまちづくりフォーラム』を開催します。

- 申込・問合せ先 まちづくり課まちづくり推進係(☎☎22114)

## 2月25日(日)

### 伊万里公民館

午前10時～午後2時30分

- ◇午前10時 オープニング  
園児によるダンス(大坪保育園)
- ◇事例研究発表  
発表者:伊万里農林高校など

多彩なイベントを開催【午前11時～午後2時30分】

#### ■味わい物産展〔講堂〕

- ▷特産品などの試食・販売  
クッキーなどの菓子類、黒米関連食品、総菜類 など

#### ■健康コーナー〔会議室〕

- ▷歯科相談(歯磨き指導、虫歯検査、かむ力検査など)
- ▷健康相談(血圧・体脂肪測定)
- ▷食のバランス診断
- ▷終末糖化産物AGE測定

#### ■食育体験コーナー〔調理実習室など〕

- ▷野菜の重さ当てクイズ ▷絵本・紙芝居読み聞かせ
- ▷親子でおはぎづくり体験(要予約、30人、参加料無料)
- ▷酵素マイエンザづくり体験(要予約、約20人、参加料100円)

#### ■満腹コーナー〔研修室(和室)〕午前11時30分～

- ▷豚汁(無料、無くなり次第終了)
- ▷うどん(1杯250円、限定200杯)

#### ■お楽しみ抽選会(正午・午後2時)〔講堂〕

伊万里の特産品などが当たります。

◆当日は、主に生活習慣病に関する公開講座が同時開催されます。 場所:市民センター 時間:午前11時～午後3時

### 障害者を対象に臨時職員を募集します

- 職務内容 事務補助
- 募集人数 3人
- 応募資格 次の①から③全てに該当する人
- ① 身体障害者手帳1級から6級、または療育手帳AからB、または精神障害者保健福祉手帳1級から3級の交付を受けている人
- ② 介護者なしに職務の遂行が可能なる人
- ③ 口頭による面接試験に対応ができる人
- 勤務条件 月曜～金曜日(週5日勤務) 午前8時30分から午後5時15分までのうち、6時間、7時間、7時間45分勤務のいずれか
- 賃 金 時給805円～831円
- 保険関係 健康保険、厚生年金保険、雇用保険を取得
- 雇用期間 4月1日～平成31年3月31日(更新あり)
- 受付期限 2月20日(火)
- 応募方法 ハローワークを通じて応募してください
- 面接試験 後日応募者に通じます
- 問合せ先 総務課職員係

(☎☎22127)

## ジェネリック医薬品に切り替えると薬代が安くなる場合があります

- 問合先 ▷長寿社会課医療保険係 (☎☎2153)  
▷佐賀県後期高齢者医療広域連合業務課給付係 (☎0952④8476)

『ジェネリック医薬品（後発医薬品）に関するお知らせ』を年2回、対象者に郵送しています。これは、現在服用している薬をジェネリック医薬品に切り替えると、薬代の自己負担額をどのくらい軽減できるかを試算して通知するものです。なお、通知は切り替えを強制するものではありません。

### ■ジェネリック医薬品とは

ジェネリック医薬品は、最初に作られた薬（先発医薬品）の特許が切れた後に販売される医薬品です。先発医薬品と同等の有効成分・効能・効果を持つ医薬品ですが、まったく同一ではありません。ジェネリック医薬品を希望する場合、まずは、かかりつけの医師や薬剤師に相談してください。



### ■対象

処方された先発医薬品をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、1か月当たり一定額以上自己負担額の軽減が見込まれる人が対象です。

### ■問い合わせ窓口

問い合わせ専用窓口『国民健康保険中央会コールセンター』を設けています。通知書裏面にコールセンターのフリーダイヤルを記載していますので、ご利用ください。

### 1人に1冊『お薬手帳』

複数の病院で処方された薬を1冊の『お薬手帳』にまとめることで、薬の重複や飲み合わせ、副作用がないかを確認できます。病院では保険証や診察券と一緒に『お薬手帳』も出しましょう。また、災害時や緊急時に救命士や救急士があなたが飲んでいる薬や病歴を分かるようにしておくことで適切な対応ができます。



### 自宅に薬の飲み残しはありませんか

飲み残しの薬をそのままにしておくと、古い薬を飲んで飲み間違いの原因になったり、勝手な判断で飲んで思わぬ副作用が起きたりすることがあります。

飲み残しの薬を薬局に持っていくと、薬剤師が必要な薬かどうかを判断します。薬は正しく飲むことで本来の治療効果が期待でき、飲み残しの薬を減らすことで医療費の削減にもつながります。

※薬局では『お薬手帳』、『おくすり整理相談バッグ』を無料で渡しています。薬や健康について気軽に相談できる『かかりつけ薬剤・薬局』を持ちましょう。



- 問合先 ▷一般社団法人 佐賀県薬剤師会 (☎0952②8931) ▷県後期高齢者医療広域連合業務課企画・保健係 (☎0952④8476) ▷長寿社会課医療保険係 (☎☎2153)

## 第4次市地球温暖化対策実行計画『ストップ ザ 温暖化いまりアクションプログラム』

- 問合先 環境課生活環境係 (☎☎2144)

市役所などの行政機関は、大規模な事業者・消費者としての立場から、環境保全活動のための行動を自ら率先して実行し、環境負荷の低減に取り組む必要があります。このことから、市では2001年の第1次実行計画の策定以来、さまざまな取り組みを行ってきました。今後、さらに取り組みの強化を図り、市の事務事業から排出される二酸化炭素の一層の削減を目指すため、第4次市地球温暖化対策実行計画『ストップ ザ 温暖化いまりアクションプログラム』を策定しました。

### ◆計画の内容など

- 取り組み期間 2017年度～2021年度
- 取り組み対象 市のすべての事務事業
- 基本方針

- ①環境に配慮した職場づくり
- ②環境に配慮した公共事業の実施
- ③職員一人一人の環境保全活動の推進

### ●削減目標

- ①二酸化炭素排出量を2021年度までに5%以上削減（2016年度比）

※エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）において、一定以上の電気、燃料を使用する事業所には年平均1パーセント以上削減の努力義務があります。

- 削減目標値 市有施設を4つに区分し、それぞれに目標値を設定しました。

- A：主に職員が使用する施設（庁舎など）
  - B：主に市民が使用する施設（公民館、学校など）
  - C：事業活動を行う施設（水道施設、下水道施設など）
  - D：新・増改築した施設（有田川浄水場）
- ※ Dは数値目標は設定せず、最大限環境に配慮し、二酸化炭素の削減に努めます。

### ●目標達成のための主な取り組み

- ▷空調の適切な使用期間と適正温度設定の調節
- ▷クールビズ・ウォームビズの推進
- ▷エコドライブの推進
- ▷施設の省エネ診断の受診（新規）
- ▷環境に配慮した電力契約の検討（新規）

◇施設区分ごとの数値目標などの詳細は、市ホームページで確認するか、問い合わせして下さい。

## あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と 地方創生に関する連携協定を締結

12月22日、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と市は、地方創生に関する連携協定を締結しました。これは、両者の持つ資源を有効に活用した協働による活動を行うことで、地方創生の実現を目指すことを目的としたものです。地域・暮らしの安全・安心に関することや、観光の振興などで連携。学校や老人クラブなどでの交通教室やインバウンド接客セミナーなど、さまざま



↑渡邊達裕支店長（左）と握手をする塚部芳和市長

## コミュニティ活動を推進 水留区屋外放送設備を整備

南波多町水留区が宝くじ助成金を活用して整備を進めていた屋外放送設備の整備が1月に完了しました。これにより、災害発生時や緊急時における的確な情報伝達が可能となり、地域住民の安全確保や、コミュニティ活動が活性化することが期待されます。

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの収入を財源として、住民の自主的なコミュニティ活動を推進するために必要な設備の整備に対し、補助金を交付しています。



↑整備された屋外放送設備（一式）



## 大阪市で『伊万里・松浦フェア』を開催

期間中は、ホテル3階のレストラン『鉄板焼 銀杏』と『フランス料理レ・セレクトリテ』で、伊万里市と松浦市の食材を使ったフェア限定メニューが伊万里焼の器で提供されます。

- 期間 2月1日（木）～4月1日（日）
- 場所 ホテル日航大阪（大阪市中央区西新斎橋1丁目313）
- 問合せ 観光課伊万里ブランド係（☎232110）



### ご寄付 ありがとうございました

次の方からご寄付をいただきました。  
厚くお礼申し上げます。  
※12月1日～31日受付分  
（敬称略、希望者のみ掲載）

#### 《成人式開催事業》

▼記念植樹用ソメイヨシノ  
大川内 悟（東円蔵寺） 5本

▼は篤志寄付です。

## 市長雑感

伊万里市長  
塚部 芳和

笑

いる所以といえるでしょう。私たち人間の暮らしは喜怒哀楽の繰り返しです。時には悲しいことや苦しいことに遭遇し、落ち込む時もありますが、笑うことこそが人生を豊かに生きる薬ではないかと思えます。

『笑点』は毎週日曜日の夕方に日本テレビ系列で放送されている演芸番組です。その番組内の『大喜利』は、司会者がお題を与え、5人の落語家がなぞかけや川柳などで返答します。司会者の裁量でもおもしろかったら座布団を与え、気に入らなかつたら没収されるといって、人気のコーナーで、まさに半世紀にわたり、今もなお変わらずにお茶の間を笑わせている長寿番組です。

怒る表情は人間以外の動物も見えますが、笑う表情を見せるのは人間だけではないでしょうか。そういう意味では人間にとって『笑い』はなくてはならないものなのです。落語や漫才などが昔から人々に愛されて

『笑顔を勝る化粧はない』『笑う門には福来る』など、笑いにまつわる慣用句もたくさんあります。これから受験生にとって『泣いても笑っても』待ったなしの試験シーズン。合格の知らせに『破顔一笑』となることを心からお祈りいたします。